

語学力評価基準（欧州評議会設定レベル）

UTILISATEUR EXPÉRIMENTÉ 専門レベル	C2	読んだり聞いたりした内容の殆どを容易に理解することができる。読んだり聞いたりして得た様々な情報をまとめ、根拠や説明をきちんとした構成で再度表現することができる。大変流暢かつ正確に表現することができ、複雑な事柄も細かいニュアンスの違いまで明確に表現できる。
UTILISATEUR EXPÉRIMENTÉ 専門レベル	C1	高度で長い様々な内容の文章を理解でき、そこに含まれる意味を把握することができる。言葉を捜しているという印象を与えることなく、流暢に話すことができる。社会や仕事、学問など、各分野において適切な言葉を柔軟に使うことができる。複雑な事象について明確に、しっかりとした構成で詳細に説明でき、論旨の組立や一貫性を調整できる。
UTILISATEUR INDÉPENDANT 中級レベル	B2	具体的あるいは抽象的なテーマに関する複雑な文章の要旨を掴むことができる。自分の専門分野に関する議論を理解することができる。流暢にコミュニケーションでき、ドイツ語を母国語とする人と違和感なく話すことができる。広汎なテーマに関してははっきりと詳細に表現でき、時事問題についても、あらゆる視点からプラス面・マイナス面を挙げつつ自分の意見を述べるができる。
UTILISATEUR INDÉPENDANT 中級レベル	B1	明確な標準ドイツ語が使われていれば、仕事・学校・余暇についてなどの身近な話題の概要を理解することができる。標準ドイツ語が話されている地域での旅行中、様々な場面に対応できる。よく知っているテーマや興味のある分野に関して、簡潔で筋の通った表現をすることができる。出来事、経験、夢や、希望、また目標などについて、その根拠や説明を簡潔に述べるができる。
UTILISATEUR ÉLÉMENTAIRE 初級レベル	A2	身近な関係の事柄における単独の文章や、よく使われる表現を理解することができる（例えば個人・家族に関しての基本的な情報、買い物、近隣の環境、仕事など）。よく知っている日常的な事柄に関して簡潔な遣り取りができる。自分や近い知人のことについて、必要に応じて簡単な言葉で説明できる。
UTILISATEUR ÉLÉMENTAIRE 初級レベル	A1	日常生活に必要な簡単な表現を理解し、使うことができる。自己紹介、他人の紹介ができ、住んでいる場所や人間関係、所属している領域に関する質問・応答ができる。相手がゆっくりと分かり易く話し、協力的な態度であれば、コミュニケーションを取ることができる。